助け合い推進大会

2016
2/13 (土)

入場無料
どなたでもお越しください！

開場 12:30
開演 13:00

福祉施設の物品販売あります！



無料送迎シャトル便
メセナ行き　須坂駅発 12:20
須坂駅行き　大会終了後

メセナホール 小ホール

「助けて！」とまってみよう
～その一言で助け合いがはじまる～

オープニング
メセナ少年少女合唱団

第１部
「福祉貢献者表彰」
さまざまな分野で福祉を
推進された方々を表彰します。



第２部　講演会
絆
「社会総がかりでの人づくり」



国立教育政策研究所生徒指導・進路指導研究センター
総括研究官
講師 **長田 徹 氏**

プロフィールは
裏面をご覧ください。

講演参加者の声…

ＰＴＡの委員をしているため動員されての参加だった。
講演者は文部科学省の人なので「どうせ『学力優先』で・・（中略）・・『お役人』の話だろう」と、期待していなかった。
ところが、この長田（おさだ）さんという方は元仙台市の中学校社会科の先生で仙台市の教育委員会を経て 2011 年５月から文科省に移ったという「現場」にいた人だった。
東日本大震災では自らも被災し、避難所運営等にも関わり、後に学校と地域の関わりが避難所運営にどう影響したか等を調査され、その結果と思いを伝える講演だった。
震災については報道で見聞きしていても、やはり、というか、当然、というか、実際にその場にいた人の話を直接聞くのでは心に響くものが全く違う。
何度も涙をこらえ、５回くらい鼻をかんで聞いた。あの人数（30～40 人）で聞くにはもったいない、もっと多くの人が聞くべきだ、と思った…。

主催／助け合い推進会議　共催／須坂市社会福祉協議会
後援：須坂市・須坂市教育委員会・須坂市ボランティア連絡協議会
（お問合せ　須坂市社会福祉協議会 Tel 026-214-2994）

長 田　徹 氏 プロフィール



【氏名】
長　田　　徹（　おさだ　とおる　）

【職名】
文部科学省 初等中等教育局 教育課程課 教科調査官
文部科学省 初等中等教育局 児童生徒課 生徒指導調査官
国立教育政策研究所 生徒指導・進路指導研究センター 総括研究官
国立教育政策研究所 教育課程研究センター 教育課程調査官

【略歴】
宮城県石巻市立公立中学校教諭を振り出しに、仙台市立公立中学校教諭、仙台市教育委員会学校教育部教育指導課指導主事、同確かな学力育成室指導主事として学力向上、キャリア教育を担当。2013 年 4 月より現職。
東北大学との教育研究により 2008 年小柴昌俊科学賞を受賞。現職では、小学・中学・高校のキャリア教育、中学・高校の特別活動を担当。

【主な外部委員】
国立教育政策研究所「学校におけるキャリア教育に関する総合的研究」研究協力者委員
国立教育政策研究所「地域の教育力を活用した職業にかかわる体験活動についての調査研究体験活動事例集」作成協力委員
文部科学省　中央教育審議会キャリア教育・職業教育特別部会「キャリア発達にかかわる諸能力の育成に関する意見交換会」委員
国立教育政策研究所「キャリア発達にかかわる諸能力の育成に関する調査研究協力者会議」委員
文部科学省「キャリア教育における外部人材等活用に関する調査研究協力者会議」委員
経済産業省「キャリア教育民間コーディネーター育成・評価システム開発事業」オブザーバー委員
文部科学省ＧＰ「減災教育に関する教材開発事業」プロジェクト委員
宮城県キャリア教育協力者会議委員
文部科学省「子どもの生活習慣づくり普及啓発資料作成委員会」オブザーバー委員
文部科学省・経済産業省・厚生労働省「キャリア教育アワード審査委員会」委員　ほか

【主な著書】
『学校と地域をつなぐ実践の手引き　これからのコミュニティづくりと新しい公共』2011 年 12 月 15 日　ノトコード
『学校が社会と協働して一日も早くすべての児童生徒に充実したキャリア教育を行うために』2011 年 12 月９日　文部科学省（共著）
『新たな教育作りの仕掛け人　キャリア教育コーディネーター』2011 年 11 月 30 日　朝日新聞出版（分担執筆）　ほか
『キャリア発達にかかわる諸能力の育成に関する調査研究報告書』2011 年 3 月 31 日　文部科学省・国立教育政策研究所生徒指導研究センター編（共著）
『キャリア教育コーディネーター育成研修公式テキスト』2011 年３月 31 日　経済産業省編（共著）ほか